



「草原WAOON」 発行へ協定締結

阿蘇草原再生

イオンと阿蘇デザインセンター

阿蘇デザインセンターは、阿蘇地域振興デザインインセンティブと観光・

経済振興などに関する提携協定を結んだ。買

取付けられる電子マネーICカード「阿蘇千年



「阿蘇千年の草原WAOON(ワオン)」の発行を発表するイオンの梅本和典執行役(左端)ら＝阿蘇市

「チョコボ」森永製菓が森永製菓(東セラーのチョコボール)侵害されたとし(名古屋市)にム「徳用チョコ」売差し止めや賠償などを求め訴したことが17年からの「チョコ」を販売。69年か「チョコボール」にブランドに育て年に名糖のアイ存在を知り、「チ」の名称を使用した。名糖は主張している。これに対し、から「チョコボ

我が女房

下(ケ)・下(分)と下げし? 妻はお腹に山がある我が女房! 第一生るでは、カラルなフアツ

第一生命「サラリーマン川柳」入選作

(小遣いを) 下(ケ)・ いう句があれば、山GIRL

熊本市中心部から車で50分ほど、玉名市大水町、二ノ岳の麓に下有所という集落がある。一帯はミカン栽培が盛んだ。そこに住む35歳の男性農業者から1月、ミカンが届いた。約20年前、玉名産局時代に取材で知り合い、駆動後も年賀状を交わしている。届いたミカンは大きさはまちまちだが、どれも甜甜的と心地よい食感。濃い甘み、果肉を包む薄皮が軟らかいのに、驚く。お札の電話をかけるのと「ミカンを作って20年以上になり、安定していい物ができてるようになりました」と、彼が尻尾顔馬場の販舎に向向き、

デスク日記 お薦め 熟成ミカン 熊本総局 波辺 直樹

「いい堆肥になる」と馬のふん尿がついたわらをスコップでトラクタの荷台に入れ、持ち帰っていた光景を思い出した。届いたミカンは収穫後、貯蔵庫で約2カ月熟成させたという。彼によると、収穫後、すぐ食べるとおいしい品種と、熟成させた方がよい品種とがあるらしい。そして貯蔵庫で熟成させると、果肉が外皮の成分を吸収して、甘くなるという。熊本に長く住んでいながら、特産品の事をよく知らない、ということを感じた。ちょっとしたうんちくに、生産者の姿が浮かぶと一層おいしさを感ずるのは、ミカンに限らないだろう。

の草原WAOON(ワオ)発行、阿蘇ブランド向「拡大などにも協力する」を3月15日から「上や阿蘇の産品の販売」

「阿蘇千年の草原WAOON」は、九州新幹線全線開業に合わせて同日開始する「阿蘇ゆるっと博」の公式カードとなるほか、全国約

天草エアラインは17日、雨による天草空港の視界不良で、福岡発天草行き便が熊本空港に着陸した。このため天草発着4便が欠航した。

天草エア4便欠航 (大倉尚隆)

募金を運営する阿蘇草原再生協議会の高橋佳孝会長も同席。「活動を広く持続的に支えてもらう仕組み、貴重な浄財を活用していきたい」と話した。

阿蘇市で17日あった記者発表には、イオンの梅本和典執行役や阿蘇デザインセンター理事長の河津修司南小国町長らが出席。イオン九州の四澤正章社長は「草原維持の理念に賛同した」と語った。

10万カ所、県内約5万カ所の加盟店で利用できる。同社は初年度発行3万枚、利用金額は億円を目標としている。